

事実上の「廃業」

バス横転事故受け、貸切バス事業許可の取り消し処分 安全上の違反行為が33件 白紙同然の「運行指示書」

2016年2月2日(火)13時17分

長野のバス転落事故を受けて、国土交通相は2日午前、運行会社を、事実上の廃業である、貸し切りバス事業許可を取り消し処分を発表した。国交相は、「貸し切りバス事業の許可の取り消しという行政処分内容が適当と判断し、取り消し処分に関する聴聞の通知を、本日行うことといたします」と述べた。国土交通省によると、これまでの立ち入り監査などで、運行会社は、バスのルートを示す「運行指示書」を、白紙同然の状態で運転手に渡していたほか、国の定める基準運賃を下回る契約を複数結ぶなど、安全上の違反行為が33件見つかった。処分について、2月中にも聴聞の機会を与えたうえで、正式に判断する。また国交省は、貸し切りバスにドライブレコーダーの設置を義務づける方向で検討を始めた。

「なれた道・なれた仕事」に注意！
＜”だいじょうぶだろう”は厳禁です＞

交差点 「青」信号で発進時
前方、左右、歩行者の安全確認を、もう一度しましょう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

大型スーパー付近、高齢歩行者の”危険横断”に注意！

追突事故の多くが、
低速追従時の安心感と油断からくる、車間距離不足と注意力不足

車が動いているときは、いかなる場合も
常に、100%運転に集中すること

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

事故の要因は、運転者の
気抜き・手抜き・ぼんやり・わがまま・・・にある

バスが黄色信号で止まった⇒トラックが止まり切れず追突

トラック運転手は「ブレーキが遅れた」と話している
信号待ちの路線バスにトラックが追突、12人けが

2016年2月2日(火)13時48分

2日午後0時30分頃、東京都で、信号待ちの路線バスにトラックが追突。東京消防庁によると、バスの乗客やトラック運転手ら男女12人がけがをしたとみられ、いずれも症状は軽いという。バスが黄色信号で止まったところ、後続のトラックが止まり切れずぶつかった。トラック運転手は「ブレーキが遅れた」と話しているという。

信号待ち車にトラック突っ込む 車5台の“多重事故” 2人けが

2016年2月2日(火)20時47分

2日午後1時半すぎ、福岡県の国道の交差点で、トラックが対向車線の軽乗用車と正面衝突しました。トラックは、その後、別の車に衝突するなど、あわせて車5台が絡む事故となりました。

●事故を目撃した人

「信号待ちしているところに、トラックが突っ込んできたんですね、反対車線から…」

この事故で、トラックを運転していた男性と軽乗用車の男性のあわせて2人が病院へ運ばれました。

「気付いてブレーキを踏んだが間に合わなかった」

高齢の女性 横断中にはねられ死亡

[2016/2/2 11:46]

1日午後8時ごろ、宮城県で近くに住む無職の女性(73)が軽乗用車にはねられ死亡した。車を運転していた女性(48)は「気付いてブレーキを踏んだが間に合わなかった」などと話している。

3人死亡 居眠り運転の可能性も

◆2時間走行、15分休憩◆

2016年2月3日(水)5時57分

2日午後5時20分ごろ、三重県の伊勢自動車道で、路側帯に停車していた高速道路の作業トラックに軽乗用車が突っ込みました。車線規制の標識を撤去していた作業員の男性(64)と男性(27)が追突されたトラックと別のトラックの間に挟まれ、死亡しました。軽乗用車を運転していた男性(38)も体を強く打ち、病院で死亡が確認されました。警察は軽乗用車が居眠り運転だった可能性もあるとみて調べています。